

山行報告書

山行管理部

ファミリー行事 淀川ハゼ釣り 10月18日 担当 高桑 2名

阪急十三駅前集合 (09:00)

十三大橋付近 (10:00)より竿を出しすぐに釣れ始め一時は入れ食い状態にもなる

釣果：はぜ 24 匹 / 2 人

12 時過ぎに餌切れで納竿後に天ぷら

14 : 00 分に撤収

昨年の台風一過の影響で坊主に等しい釣果でしたが、今年は好天でハゼ釣り日和。参加者は例年のごとくの少数精鋭で大先輩の八木さんの参加で2人。しかし、順調に釣果をあげる。

良型の10匹をさばきその他はリリース。それを天ぷらにしてハゼの白身で秋の旬を味わう。

半世紀ぶりの釣りでも退屈しない程度の釣果をあげ堪能した八木先輩のおかげで今年もファミリー行事を継続できました。 (高桑 記)

例会 箕面 (ようらく台園地～天上ヶ岳) 10月26日

L 木村 (佐) ・小林・杉谷 47名

箕面駅 9 : 05 — 桜広場 9 : 20 — 大ケヤキ 11 : 05 — ようらく台 11 : 35 —

天上ヶ岳 13 : 00 — 百年橋 14 : 35

8月の大雨で崩壊の場所があり、当初の予定のコースを変更する。

一日良い天気、通行禁止の看板の為か、登山者は少なく、迷惑をかけることなく山行を終えた

井村さんのお墓参りもあり、皆様のご協力ですぐに下山できました。

有難うございました。 (木村 (佐) 記)

サロン 渡船シリーズ (第3回目) 11月1日 L 八木

雨の為、中止になりました。

教育部 読図教室 大岩岳 11月9日

L高桑・木村(順) 9名

道場駅 10:00—昼食 12:00~13:00—大岩岳 13:00—道場駅 15:40

心配された雨も、小雨が降ったり止んだり、昼食時は止んでいたのがよかった。シルバコンパスの使い方、地形図の見方、実際の地形との照合の方法(傾斜、尾根、谷) 地図記号、山座同定など、ゆっくり時間をかけて歩きながら、ポイントでは止まって納得するまで地図を見た。他の山行では経験できないことが学べたと思う。

(木村(順) 記)

土曜・タ〜ブル合同山行 音羽三山 11月8日

L定井(国)・児玉・堺・安田 37名

近鉄大和桜井9:12着駅バス停9:33発—9:50下居バス停—10:25観音駐車場(説明、体操)—10:50観音 11:13—音羽山—12:30経ヶ塚(昼食) 12:50—熊ヶ岳—14:10大峠—15:20談山神社(解散)—15:35バス発

紅葉の時期のためバス停には長い列ができていました。臨時便で二つのバスに分かれて乗車。体操をして歩き出したのは10:30近くになっていました。三山を登ったり下ったりを繰り返し大峠に着いたのは14:10。予定を変更しそこから下山し、談山神社で解散しました。

反省点としては、電車だけでなくバスを利用するには集合時間が遅すぎたこと、又嬉しいことですが、参加者が多人数になったので山行時間が多くかかりコースを短縮するしかなかったことです。これからは朝の歩き出しを遅くとも9:30位になるように計画したいと思います。

(堺 記)

自然保護部 山門水源を歩く 11月23日 L石野(博)・山田(仁) 17名

森ノ宮 7:05～山門 9:15 現地「森の楽舎」で入山ガイダンス 9:25～10:30
山行開始 10:40(四季の森コース)昼食 12:25 出発 13:00 下山 14:25
森ノ宮 17:30

「山門水源の森」は琵琶湖最北端、福井県境に近い、滋賀県(長浜市)西浅井町に位置。

日本列島、南北の両域の生物の接点で生物多様性に富む地域とのこと。

入山前に地元ガイド藤本さんによるガイダンスで予備知識を得て入山。

約4時間の山歩き、間伐行き届いた光が差し込む美しい「紅葉の森」を満喫することができました。

炭焼き伐採と村人の生活・人の手が入ることによって維持されて来た

<里山の自然・生物多様性> と現在の里山維持の課題を実感する1日でした。

藤本さんの軽妙語り口、動植物への愛情と博識に感謝します。

また、異なる季節に訪ねたい場所です。

(山田(仁) 記)